

令和3年度第1回えなの森林づくり推進委員会全体会議 会議録

日 時：令和3年7月27日（火）
午前10時00分から
場 所：恵那市役所災害対策室

出席委員 9名

1番（岡田努）代理、中垣 2番 足立健二 3番 寺澤俊二 4番 鈴村今衛
6番 小林太郎 7番 佐藤大輔 10番 森岡哲郎 13番 池戸一正 14番 高橋幸生

欠席委員 7名

5番 伊藤兼正 8番 曾我良久 9番 片田岳史 11番 安藤由美子 12番
小椋正明 15番 藤村聡樹 16番 安藤善和

アドバイザー出席者

東濃森林管理署 森林技術指導官 小竹尚久
岐阜県森林組合連合会 東濃林産物共販所 所長代理 安田博孝
恵那農林事務所 森林整備係長 長屋公三 森林整備技術主査 河原誠二

事務局

恵那市農林部長 平林剛寿 林政課長 安藤 学 林政課長補佐 原田宏明
林政課林業振興係長 佐藤昌宏 林政課 堀 仁哉

開会 午前10時00分

1. 開会挨拶

恵那市農林部長 平林剛寿

2. 会議の公開について（恵那市付属機関等の会議の公開に関する要綱）

事務局より説明。

- ・会議は原則公開とし、会議録をもって公表していく。
- ・個人情報を取り扱う場合などは委員長と事務局相談の上、公開・非公開を決定させていただく。

3. 新規委員への委嘱書交付

机上に配布。任期：令和3年7月27日から令和5年3月31日

4. 自己紹介（P1）

自席にて行う。

5. 正副委員長の選任（えなの森林づくり推進委員会設置要綱）

事務局より説明。

正副委員長の選出方法は委員の互選。意見があるか確認。

（事務局一任との提案有り）

事務局案は、委員長は足立健二氏・副委員長は小椋正明氏を提案いたします。

（意義なしとの発言あり）

正副委員長については、事務局案となる。

新委員長挨拶。新副委員長欠席のため挨拶なし。

6. 協議事項

①「令和3年度えなの森林づくり実施計画の事業予定について」

委員長：事務局により説明願います。

事務局：初就任の委員等がおみえのため、資料1の1ページに基づき、「えなの森林づくり実施計画」の概要について説明。

その後、資料1の2ページから6ページについて令和3年度に実施予定の事業を中心に説明。その中で「えなの森林づくりシンポジウムの開催」、「山里に暮らす移住・定住の支援」、「森林教育の活動拠点づくり」、「森づくり連絡会議の開催」について、今年度事業開催に向けて、どのような取り組みを行えば良いか。まず始めにシンポジウムについて意見はありませんか。

佐藤委員：シンポジウムを行うにあたり、コロナ禍でオンライン会議が普及したので、オンラインを活用した開催であればこのコロナ禍でもシンポジウムが開催できると思う。内容的には木育が恵那市でも動き出しているので木育とか、森林環境譲与税の解説とか行えばどうかと思う。

事務局：参考とさせていただきます。

委員長：次に「山里に暮らす移住・定住の支援」について意見はありませんか。

森岡委員：えなの森林づくり推進委員の一部の人たちで別の組織を立ち上げ今年から市の委託を受け木育の活動を開始した。8月1日も「親子で森遊び」の事業を行うが、「山里に暮らす移住・定住の支援」に通じる部分があるのではないかと感じている。

事務局：以前担い手育成として、森の体験ツアーを実施し好評を得たが、継続して事業実施したほうが担い手育成としての効果を得るのかどうかを林政課としては心配している。そのことに関して皆さんの意見を聞きたい。

森岡委員：人を育てることは何十年スパンで考える必要がある。木を育てるのと一緒のこと。最初に事業を実施するのは大変な労力がかかるが、動き出せば進んでいく。まず動き出すことが大事だし、効果があるかないかはわからないのが前提で行う必要がある。進めるべきだと思う。

委員長：今の意見を参考とさせていただきます。進めていきます。

委員長：「技術者育成支援」についてです。森林技術者育成事業、従事者支度支援事業については森林組合の職員のスキルアップにつながる。今年度だけではなく、次年度も行っていただくよう要望する。

鈴木委員：担い手育成、山仕事につく人を育てることについて、中野方町の現状についてお話しする。中野方町は水源の森実行委員会があり、実行委員会では担い手の卵を作るという目的で活動を行っている。森の体験ツアーでは農泊でツアーの方には好評をいただいた。そのツアーで1人の方が田舎に興味を持ち中野方ではなかったが笠置町に1ターンで定住した。田舎に興味を持つきっかけになるので中野方では一生懸命取り組んでいる。

小林委員：「森林教育の活動拠点づくり」について、奥矢作森林塾では恵南地域の中学生の1年生の研修を行っており、森林、水、資源に関するメニューとして森林学習やカヌー体験などを行っている。講師は地域の人たちが担当してやっているが最近マンネリ化している。講師に関して横のつながりがあると良いと思っている。

委員長：支援等の要望がありましたので、ご検討お願いします。そのほか意見ありませんか。なければ次の議題に移ります。協議事項2「えなの森林づくり基本計画及び実施計画の見直しについて」事務局よりお願いします。

事務局：資料2に基づき、見直し方針を説明。

林野庁は新たな「森林・林業基本計画」を策定した。計画の5本柱として「森林資源の適正な管理・利用」、「新しい林業に向けた取り組みの展開」、「木材産業の国際+地場競争力の強化」、「都市等における第2の森林づくり」、「新たな山村価値の創造」について取り組む。恵那市の基本計画、実施計画においても、国の施策に基づいた計画に見直しを行っていく。今後、9月までに林政課でたたき台を作るので、各部会で内容を検討していただきたいと考えている。

委員長：資料2、1ページにある「伐採収入で再生林が出来る林業の確立」とあるが、森林組合としてはこれが一番のネックである。木材収入が少ない中で再生林まではなかなかできない現状である。ぜひ確立されることを望む。

事務局：そうなるよう知恵を出し合いながら進めましょう。

委員長：その他意見ありませんでしょうか。なければ協議事項3、「年間スケジュール及び部会の編成について」事務局お願いします。

事務局：資料3について説明。

委員長：事務局より説明がありましたが見意等はありますか。なければ協議事項は終わりましたので進行を事務局に戻します。

事務局：委員長の足立様、誠にありがとうございました。

7. その他

事務局：その他について、各関係機関より現在の状況等の報告をいただきたいと思います。

- ・ 東濃森林管理署より
別紙資料に基づき説明
- ・ 恵那農林事務所林業課より
別紙資料に基づき説明
- ・ 岐阜県森林組合連合会東濃林産物共販所より

共販所の現状について説明

8. 閉会のあいさつ 委員長挨拶

閉会 午前 11 時 30 分